

東海建設 無事完成へ上棟式 コミュニティプラザ新築

【室蘭】東海建設（本社・室蘭）は11月28日、障害者福祉施設「コミュニティプラザ」は「もにー新築」の上棟式を市内の現地で開いた。施主となる社会福祉法人室蘭言葉学園の職員や施設利用者ら約70人を招いて餅まきをし、無事完成を願った。

母恋南町2丁目52の5にある旧朝陽小グラウンドにS造、平屋、延べ1569平方メートルの規模で新築中。本部事務室や障害者グループホーム事務室、生活介護室など日中活動を担う機能を集約する。イベントホールやレストランを併設し、地域住民を含め人々が集まれる場所を目指す。

はんざき建築事務所が設計、東海建設が主体と設備、外構一括で施工を担当。2025年3月20日までの完成と同4月の供用開始を見込む。



上棟式で、東海建設の菊地健一専務や室蘭言葉学園の菅野登一郎理事長

利用者が餅を拾い集めた。4人が屋根部分に上った。大きな掛け声とともに餅をまき、職員や施設利用者が拾い集めた。菊地専務は「参加者の笑顔を見て、早く立派な施設を作らないといけない」という使命感を感じた」と気を引き締めていた。